

T's Impression Tour Report.

モーニング娘。誕生10年記念隊 Concert-Tour 2007 夏 サンキューMy Dearest
at Osaka Shin-Kabukiza on August.18 2007 (Daytime)

本ステージは4人で歌ったナンバーが多いので、
4人で歌った分は曲名の後に(◆)マークを、5人全員分は無印、
それ以外は各メンバー表記をそれぞれしております。

01. モーニングコーヒー

→やはり Opening はコレでしょう。セットの上段に5人が横並びで揃い・「Fu!」とお馴染みのかけ声とともにスポットが光る・・・言うまでもなく、モーニング娘。のメジャーデビュー曲。オリジナルでの5人からここまで、いろんなパターンで歌われてきましたが、やはりかおりん&なっちの2人が揃ってこそ、この歌の醍醐味というか、重みを感じますね。ガキさんや小春ちゃんはコーラスに廻っていました。もちろん、なっちコール&ジャンプも健在。次回はいつこの2人を見ることができ・・・と思うと少しおセンチな気持ちにもなっちゃいますね。(ちなみに、歌い出しの並び順は左から、小春ちゃん→かおりん→なっち→ごっちゃん→ガキさん です。)

02. NIGHT OF TOKYO CITY

→今回の選曲は、主に“20世紀ナンバー”が多いことが挙げられるのですが、この歌は1999年の2ndアルバム「セカンドモーニング」からのナンバー。オイラもLiveでは2回ほどしか耳にしていないですが、vo.はセンパイ3人がメインで、現役メンバーの2人はバックダンサーに徹してましたが、2人を比べると、ガキさんの上達ぶりと、すごく楽しんで踊ってる姿が印象に残りましたね。

03. MC①

→5人が中央に集まり、なっち→ガキさん→小春ちゃん→ごっちゃん→かおりんの順でかる〜くご挨拶。かおりんについては、現在の状態を報告。演目の一部にしか参加できないコトを報告。

04. 僕らが生きる MY ASIA (◆)

→ここから、かおりんを除いた4人での熱唱が始まる。まずは今年1月に発売された10年記念隊のデビュー曲。かおりんパートはガキさんを中心に(簡潔に書けば、かおりんのパート直前を歌ってるメンバーが基本カバー。)全員で分け合う形で補う。ただ・・・小春ちゃんの歌い出し(「同じ夜空の 星を見上げた・・・♪」部分)でキーを外してしまうのは・・・やはり経験数が必要なんではないでしょうか、ここは上手くキメて欲しいところです。(生で5人オリジナルが聴けないコトも **たまにきず**ですが・・・)

05. 真夏の光線 (◆)

→娘。サマーソングの定番といえばコレ。ここではなっちがメイン・・・と思いきや、最初の「Ah～青い空が微笑んでくれた・・・♪」の頭の所で音をはずしてしまう・・・。一部の人がこれに気づいたのか、なっちも苦笑いな表情をちらっと見せる。その当時のヘアスタイルと現在がほぼ同じボブカットだったので・・・見ていてあの車(裕ちゃん運転の)に乗ってるPVを思い出してしまいました・・・。

06. パパに似ている彼 / 安倍なつみ & 後藤真希 & 新垣里沙

→小春ちゃんが抜けて3人に。この歌も先述の「セカンドモーニング」からのナンバー。最近では2年前の娘。秋ツアー「バリバリ教室」では5期メンバー以外で歌ってるのでガキさんにとってもLive初熱唱となった。当時はハモリ重視のナンバーだったので、今のようスタイルだとちょっとさみしいと思うかも知れないですが・・・それはそれで、この3人の成長を伺わせるセッションだったと思います(振りは「バリバリ教室」と同じと記憶してますが・・・)。

07. MC② (安倍なつみ & 後藤真希)

→2人での懐かしい娘。話(ごっちゃん加入当初からのコトなど)や、ヒサブリと一緒にツアー遠征ということで昨晚2人がマッサージ交替がてら、互いに変わり果てた姿(眠そうな表情 etc)を見合わせて「誰？」と聞き合うシーンなどを披露する。

08. ハッピー☆彡 / 月島きらり starring 久住小春

→今年春発売したきらりちゃんのシングル。春ツアー、夏ハロコンと歌われてきて、今は主題歌を“きら☆ぴか”のナンバーに譲ったものの、明るいテンションの彼女にはぴったりの印象は不変のようですね。

→→どうも、最初の中野ではその“きら☆ぴか”の「ふたりはNS」をソロで歌ったようですが・・・、会場ごとに変えるのか、後の流れ etc もろもろを考慮しての変更なのか・・・気になる所です。

(個人的にはヒサブリに「バラライカ」なんてどう☆カナ？と・・・。めちゃ盛り上がると思いますが・・・)

09. ラストキッス / 飯田圭織 & 新垣里沙

→このLive 最初のヤマです(笑)。ガキさんが後に参加している“タンポポ”のデビュー曲(1998年発売・オリコン初登場2位!)。当時の3人でハモリ等にすごく苦労したコトで知られるこの曲をカバー。そしてそれにガキさんが挑戦。彼女にとっては(おそらく)一番苦労した所だと思うのですが、大先輩を前にハモリも利かせながら・・・“夢の共演”な中、素敵なガキさんの歌声を聴くことができ良かったと思います♪

10. Too Far away～女のころ～ / 安倍なつみ

→今年5月に出た最新シングル。オイラはなちコンで一度生で聴いてるのですが、やはり彼女のソロは貫禄ありますよね。その実力はオーディション当時、シャ乱Qから“即決”の声があがったほど。今でも他のメンバーに負けない所はさすがですね。

ちなみにこの歌、谷村新司さんの作です(ただし女性の視点向きにアレンジしてます)。

11. MC③(安倍なつみ)

→ツアーのサブタイトルに「MY DEAREST」が付いているということで、“「ありがとう」の気持ち”を感じた話を・・・それは、1人で(外で)ランチをしていた時に、その食べた日替わり定食が美味しいということで、店を出る時に「とても美味しかったです。ありがとうございます！」と言うと、厨房の奥から5人ほど出てきて・・・お礼を次々に聞いて感動されたそうです。

12. 愛しき悪友くともへ

→10年記念隊の2ndシングル。ガキさんパートもちよこっと増え、「MY ASIA」以上にオトナの雰囲気を出してるこのナンバーは・・・彼女の成長を感じさせますね。ちなみに熱唱中はPV(ワイド画面を拡大したバージョン)が流れ・・・毎日必ず見る映像に彼女達の歌が華を添えていて・・・5人での熱唱は圧巻でした。

(願わくは、9/22から始まる娘。の秋ツアーで、ガキさんにこのナンバーをソロで歌ってほしいという希望をかすかに抱きましたね・・・^^。)

13. ハッピーサマーウェディング

→「コングラチュレーション ハイ！」でお馴染みのこのナンバー。この歌も実は20世紀中に出たシングルなんですよね。ガキさん笑顔でこの振りをやってる所などが光ってますが、やはり注目は間奏に出てくるこのセリフ・・・

「紹介します。証券会社に勤める杉本さん・・・」

娘。コンだと歴代のリーダーパートとなるワケですが・・・ここではなんと、なっちが担当することに！この公演ではオイラが見る限り半数はなっちファン。その人たちからの視線が彼女にそそがれる・・・そして・・・

曲の終わりにはなんと！これまで使わなかった花道に初めて5人が揃う！ちょうど、オイラが立っている位置からはガキさんの姿がぎりぎりの所に移動している(花道びっしりに5人が陣取るイメージ)んですね～。このセットがあるのはおそらくここと、24、25日に行われる御園座ぐらいなものでしょうか・・・。なんだか“特別な空間”ですね。

14. 愛車ローンで

→軽快なエレキに乗せて送るこのナンバーは、2000年春に発売された3枚目のアルバム「3rdLOVE パラダイス」からのもの。当時のLiveではすごく盛り上がったナンバーの1つで、最近で思い出されるのは、なっちの2005年秋ツアーで、カントリー娘。(当時3人)と一緒に歌い踊った姿がまだ記憶に新しい。でもって・・・この歌のセンターにはなんと・・・

“ギター(°▽°)ーッ”、

そう！ガキさんだったんです！彼女にとってはほとんどこの歌をこうした場でやるのは珍しいですが・・・いつもの明るいスマイルを見せながらメインで歌ってました。また振り付けの方も、腕を振り上げたり、間奏やサビ部分でタテに動かしたりと当時のオリジナルを再現してる所も多くて・・・オイラにはうんと懐かしかったですね。

15. MC④(新垣里沙&久住小春)

→ここでは現役娘。メンバーでのMCに。小春ちゃんは明るいテンションの中、センパイと一緒にツアーを廻る中で学んでいるコト(確か「学びの王国う！」と言ってた)を話す。最初はなっちの“健康的な部分”を学んでいる話に。自分で弁当を作って持参してる所、コンビニなどで成分表示を見てダメ出し(栄養成分的に)してる所などを語る・・・で、それを聴いていたガキさん、昨日の公演でのあるなっちの行動についての話を始める。

→→それは、06.でごっちゃんとのMCの後、すぐ着替えをしなければいけない所で、その次の演目(きりりちゃんのハッピー☆彡)の振りマネをしていて、マネージャさんから「早く着替えて下さい！」と言われてもなかなか着替えないわがままな一面を暴露。また、なっちの振りの手つきがビミョーに異なるのを聴いた小春ちゃんが「それ違う！」といって隠れツッコミをしてました。

16. Never Forget / 新垣里沙

→オイラが今回最も気になったのが、彼女がソロで何を歌うかというコト・・・。というのも、この10年記念隊メンバー5人のうち4人は、いずれもソロ名義でシングル(アルバムetc)をリリースしているから・・・。そんな中で、ガキさん自身からこのタイトルが告げられて・・・、

ちょっとビックリ！

な気持ちになりましたね。実はこのナンバー、4枚目のシングル、「Memory 青春の光」(1999)に収録され、あのオリジナルメンバーで最初の“卒業メンバー”となった、福田明日香さんの卒業ソングなんです。それもあってか最近ではメンバーの卒業セレモニー時には必ず流れる“涙を誘うBGM”としてもすっかりお馴染みですが・・・。そのナンバーを、なんとガキさんが歌うということで気になりつつも、いざ聴いてみると・・・

「ガキさん、歌上手くなったねっ！」

ってなくらい声がよく通ってて素敵でしたね。キー自体がオリジナルより少し高めだったおかげもあってか、明るめなトーンの声が新鮮で、時折見せる彼女のスマイルにクギ付けになっちゃいましたね。

間奏ではみんなで手拍子をしたりと、ファンを大切にしている彼女らしさがこのLive中1、2を数えるくらい存分に出ていたような気がしました。

17. シークレット / 後藤真希

→かわってこちらは4月に出たバラードナンバー。ごっちゃんにとっては2年前夏の「スッピンと涙。」以来。ここんとこダンスブル&SEXY方面が多かったので新鮮に感じました。先のガキさん同様にソロ歌が上手くなった印象が聴いてて強かったですね。

(・・・ってかなっちとのMCでも振り返ってましたが、衝撃の“金髪”デビューからもう8年になるんですが・・・早いものです。)

18. MC⑤(後藤真希)

→ここでは、ここんとこの猛暑ネタに触れ、そして昨日(こっちに向かう時に)、自宅の敷地内にセミが死んでるのを見て、それを埋葬しようとして、夏の暑さをしみじみ感じてた話を披露。

19. 泣かずにいられない私です／飯田圭織

→そしてようやく1人で登場の彼女。今ツアーでは大事な体を護っての参戦ということで、参加できる曲が少ない分こうした熱唱シーンは貴重ですね。なっちと同様、彼女のお姿を拝見してもう10年になると思うと・・・デビューの頃のはちゃめちゃぶりなど・・・頭の中に、昔の彼女がいろいろ巡ってきましたね

20. MC⑥(飯田圭織)

→かおりんが感じるメンバーのコトを話すコーナーに。今回はごっちゃんの体重計の話に。彼女が1日3k太ったなど、とても女の子がするような話じゃないコトに毎日触れてるみたいで、1日3回はHメーターに乗ってることや、ツアー遠征時の荷物が他メンバーの2倍あるということで、

「もしかしたら・・・体重計持って行ってる？」

と勘ぐったりしたんだとか・・・。

・・・と、ここまでは先の中野公演で話した内容らしい。でもこれに続きがあって・・・

→→ちょうど先週の公演、つんく♂氏が来ていたようで(他のメンバーも来てたの☆カナ?)、5人とミーティング中に、このネタを聞いたところ、つんく♂自身も

「体重計・・・毎回持ってってるで～！」

と話したようで・・・(マジネタかどうかマユツバだけど ^^;)。そんなつんく♂氏やごっちゃんに、かおりん自身はビックリしたと言う・・・。

・・・で「かおりんから見たガキさんの姿を聴きたいなあ・・・」と思っていたら、どうやらその夜公演でお話されたそうで。

でもオイラはあと3公演は行くので・・・どこかで聴けるコトを「節に 願って♪」ですね(笑)

21. 乙女の心理学／安倍なつみ&後藤真希

→このナンバーも「セカンドモーニング」からのもの。ただオイラはこの歌をLiveで聴いたコトが無いのでオリジナルを見たコトが無いワケですが(ちょうど保田圭さんと市井紗耶香さんの“CHIBA”コンビで歌っていた記憶が・・・)、その時と同じ、いわば“仲良しコンビ”で熱唱する姿がとてもカッコ良かったです。2人は一度“後浦なつみ”というユニットで一緒になって以来。冬ハロコンでも“2人一緒に”ってのはほとんど無かっただけに、意気ピッタリな所はさすがプロ！。感心させられっぱなしでした。

22. 未知なる未来へ (◆)

→「愛しき悪友くともへ」のカップリング。10年記念隊のナンバーには希少のPOPRockなナンバー。ここでもガキさんが歌い出しから中心となってみんなを引っ張っていく・・・。それに僕達ファンが呼応する・・・。このツアーでは何度かそうした彼女の良さをうまく引き出すシーンがあるのですが、

「さすが、ガキさん！」

とファンが彼女の成長を実感できる場があって・・・喜びを感じずには居られないですね。

23. 未来の扉 (◆)

→これは 1st アルバム「ファーストタイム」に収録された、オイラが1推したい思い出のナンバーです。記憶に新しいのは、今年1月のエルダーコンで、“裕ちゃん&かおりん&なっち&圭ちゃん&やぐ”の5人で歌った復刻 ver です。これとはまた違う形でなっち&ごっちゃん、そしてガキさんが中心になって歌ってました。

「♪衝動買いをするような 恋愛 や〜めたあっ!!」

ガキさん&なっちが前に出てきてこういう風に可笑しげに歌ってた1シーンは印象的でした。ここでも目立ってたというか・・・憧れの人と活躍してたと思います。

24. 抱いて HOLD ON ME (◆)

→娘。の長い歴史の中で、初めてオリコンで1位となり、生涯1度しか獲ることができないレコ大最優秀新人賞を GET した記念のナンバー。基本はなっち&ごっちゃんの2TOP、ガキさん&小春ちゃんはバックダンサー中心でした。もちろん！見せ所のRAP部分もあり、さらには・・・「WOW HOLD ME」をガキさんが、かおりんパートで有名な「ねえ笑って！」は小春ちゃんと、キメの部分で2人が任された点も書いておくべきだと思います。

25. Happy Night (◆)

→「Never Forget」同様、「Memory 青春の光」に収録されているナンバー。初期の娘。では一体感が増す形で盛り上がりを見せてました。もちろん、今ツアーでも例外ではなく、熱狂なテンションに包まれてましたよ〜。ここでもオリジナル通り、間奏時のソロダンスはそれぞれに再現されてて・・・、特にガキさんのキレの良さは5人の中でNo.1なごっちゃんに負けてなかったと思うくらい良かったですね。このナンバーも今思い出してみると・・・ガキさん中心の展開だった印象ですね、彼女の元気に動き回る姿を思い浮かべます♪^。

(ちなみに曲の終盤にはなっちとガキさんが花道に出てきます♪)

26. LOVE マシーン (◆)

→もう誰もが知ってる、娘。シングル34枚(「モーニングコーヒー」～「女に 幸あれ」まで)中No.1のヒットとなった1999年のナンバー。やはりはずせない存在ですね。最初の「ディアー!!!」はなっちが叫び、ヒサブリにフルコーラスで熱唱してました。ガキさんのダンスも・・・あえて言うことなく機敏でした。

(ちなみに、曲の最初にごっちゃんがそっと、「ラストの曲行くよ〜!!」と言っていたのをオイラは聞き逃さなかったです^^)

このあとメンバーが一度揃って・・・「アンコール」の声がすぐさま1つになることn分・・・彼女達が再びステージに現れた。

【アンコール篇】

En01. MC(全員)

→5人全員が揃い、まずは今回の会場である新歌舞伎座についてトークを。先週の中野サンプラザと異なり、演劇場ということで花道があり、そしてキャパが小さいということでお客さんと近いことになっちが触れ、それにガキさんが同様に感心していた(ちょうどこのとき1階席に手を振ってました)のが印象的でした。やはり“ファンとの距離”を大切にしている所を話してくれて・嬉しい気持ちになりました。次に小春ちゃんが「花道大好きです！」と言ってなっちにツッコまれ、さらには先のMCで“なっちのハッピー☆多振り間違い事件”にもツッコミ。しかし、場内から割れんばかりの「なっち」コールが来て、そのシーンを再現。指さしポーズに→きらりちゃんがツッコまないはずもなく・・2人ハイテンションなトークを見てごっちゃんが、

「なっちって・・若い(グループ)もイケるんじゃない？」

と。かおりんはこの会話についていこうとせずに

「(自分トコで)こう線引きしないでくれる？」

と言ったのをなっちが「(会話に)入りなよ！」とツッコミを入れたり・・。後にかおりんも「じゃあ・・きらりやるよ・・！」とやや苦笑いを交えながら語っていました。

EN02. 恋のダンスサイト (◆)

→オリジナルより人数が半減・・といっても vo. 的にはパートは揃ってるので、何ら遜色無かったというのが全体の感想ですね。そして・・この歌の最大の特徴は・・・当時あの、矢口真里さんのキャラを決定づけた・・

「SEXYビ〜〜ム!!!!」

これをなんと・・あのガキさんが少し照れた笑みを見せながらもしっかりキメてくれました(しかもステージ中央の中段付近で)。これは大変嬉しかったっす。やはりサブリーダー同士ってコトで・・今後のSEXY担当は・・彼女かも知れません(マ)

(これに何人のガキさん推しがヤラれたことか・・。オイラの知ってるあの方の(LINKも結んでます^^)ビームを浴びた直後の、率直な感想が聞いてみたいです。なんか予想付きそうで怖いけど・・(超謎爆^^)

EN03. 恋の始発列車

→ハロプロ史上最高の満足感を抱き、そのラストを飾るのは、「真夏の光線」のカップリングナンバー。最初は4人で歌い、2cho. 目からはそっと、かおりんが合流し5人全員で、そしてなっちの呼びかけで会場一体となり、約1,000人前後のファンと一緒に歌って、PremiumなLiveは終了となりました。

・・で、最後にメンバー全員でバンザイの後・・メインステージからなんと！花道の方へゆっくり進んでいくではありませんか！これは付近の人はかな〜りオイシイ思いをされた人も多いと思います(ちなみにオイラは19日昼夜ともその付近ですが)。ガキさんは言うまでもなく、メンバー全員がゆっくり進みながら手を振って捌けていきました・・。

【あとガキ。】

今回のツアー、一言で感想を表すなら・・・、

懐かしい！けど・・・新しい♪

ですね。オイラは娘。としてはファン歴 10 年ですので、デビュー当時のシングル・アルバムの曲はほぼ知ってる人。歌手は当時とイコールでは無いにせよ、

「ヒサブリにこういう歌を聴くことができて良かった！」

と素直に喜べる内容だったと思います。文中に何度が出てきたように、現役娘。を代表して出ているガキさんの成長ぶりがいろんな所で光ってたように思います。もちろん、センパイメンバーもあの当時のコトを思い出しながら、自分も含めて当時の状況を浮かべながら見ることができたのが良い機会になったと思いますね。そういった意味ではまさにプレミアムな時間を過ごせたと思います。加えて・・・やはり

ガキさんの熱唱&ダンスシーンで大活躍♪

これを忘れてはならない！と思うくらい彼女を見ることができたのが印象的でした。

それと、昨日の公演は 2 階席でゆっくりといわば“眺める”感覚で集中してこの 5 人を見ることが出来ましたが・・・、2 階、3 階ともステージとの距離が厚生年金と比にならないくらい近いので、ステージの 5 人をいつもと違った近さで堪能できて良かったと思います。

今回のレポは、当日の状況に加え、オイラのファン歴が長いこともあり、原曲等についてのコメントなど説明も交えながら書いてみました。

今後のお役に立てて頂ければ・・・幸いです。

2007. 08. 19 from: たあぼう。